

工 事 番 号							
設計年度	令和7年度		通学路安全対策工事（市道西宮36号線） 三原市 西宮二丁目 交付金 仕 様 書				
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要			起 工 理 由				
施工延長 L=43.6m 道路土工 一式 ブロック積工 A=11.0m2 側溝工 L=10.7m 舗装工 A=206.9m2							

特 記 仕 様 書

第1章 総則 第1節

適用

- 1 本特記仕様書は、三原市西宮二丁目 通学路安全対策工事（市道西宮36号線）に適用する。
 - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版**
- ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
・ その他関連規格類

第2節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は、工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第3節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第4節 週休2日工事等

本工事は、「発注者指定型」による週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日工事等実施要領」（令和7年1月6日制定）に基づき実施するものとする。

第5節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- 1 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。
- 2 受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。
- 3 工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

第2章 施工条件

第1節 工程

1 施工時期・時間の制限

施工内容

資材運搬

時期

全工事期間

時間

関係機関との調整による

施工方法・理由

工事箇所が通学路に近接するため、関係機関と調整を十分に行い、登下校時間は資材の搬出入を極力行わないこと。

第2節 用地

1 現場の復旧 原形復旧とする。

第3節 公害対策

1 事前・事後調査

調査区分

事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。

調査区分

（設計変更の対象とする。）

調査時期

施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）

調査内容

柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況

範囲

監督員と協議するものとする

2 騒音防止

管理内容

小学校が近隣にあるため、事前に調整を行い、騒音等については十分に配慮すること。

時期

全工事期間

第4節 安全対策

1 交通誘導員

作業期間中の交通誘導員は、工事期間中において2（人／日）を見込んでいる。

2 交通安全施設

受注者は作業時間中、児童等への安全管理を徹底するものとする。

夜間及び休日において、工事区域に保安灯やバリケードの設置を行う等、近隣住民や通学児童への安全対策に努めること。

第5節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

第6節 その他

- 1 工所用機資材等の仮置き場所
受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。
- 2 法定外の労災保険の付保
 - 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
 - 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
 - 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。
- 3 関係機関・自治体との近接協議
内容 工事内容や施工時期について、事前に三原市立西小学校及び放課後児童クラブと協議を行うこと。

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和5年8月 広島版）『1-1-1-32 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。
なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第2節 建設副産物

- 1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。
また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクルプラント

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。
- 2 産業廃棄物の場外保管
当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。
ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
道路改良		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削	土砂	m3		30	レベル4
路床盛土工		式		1	レベル3
路床盛土	W 2.5	m3		10	レベル4
路体盛土工		式		1	レベル3
路体(築堤)盛土	W 2.5	m3		3	レベル4
盛土工		式		1	レベル3
盛土	W 2.5	m3		2	レベル4
法面整形工		式		1	レベル3
法面整形(盛土部)		m2		6	レベル4
法面整形(切土部)		m2		6	レベル4
残土処理工		式		1	レベル3
法面工		式		1	レベル2
法覆工		式		1	レベル3
防草コンクリート	t=7cm	m3		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
擁壁工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
Coブロック工(Coブロック積)		式		1	レベル3
コンクリートブロック積	滑面ブロック	m2		11	レベル4
コンクリートブロック基礎		m		4	レベル4
ガードレール基礎	L=6.7m	式		1	レベル4
排水構造物工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
側溝工		式		1	レベル3
プレキャストU型側溝	落ちふた式U形側溝 車道用 300A	m		11	レベル4
側溝蓋	落ちふた式U形側溝用 車道用 300	枚		22	レベル4
路面排水工		式		1	レベル3
縁石工	L=30.4m	式		1	レベル4
集水桝工		式		1	レベル3
接続桝	B500-L500-H1000	箇所		1	レベル4
舗装工		式		1	レベル2
アスファルト舗装工		式		1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	RC-30 t=100mm	m2		163	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0003

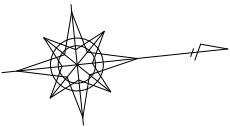
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
上層路盤(車道・路肩部)	M-30 t=100mm	m2		163	レベル4
表層(車道・路肩部)	再生密粒度(20) t=50mm	m2		207	レベル4
薄層カラー舗装工		式		1	レベル3
薄層カラー舗装	緑色	m2		51	レベル4
防護柵工		式		1	レベル2
路側防護柵工		式		1	レベル3
ガードレール		m		25	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	無筋	m3		2	レベル4
舗装版破碎	アスファルト	m2		150	レベル4
殻運搬	コンクリート	m3		2	レベル4
殻運搬	アスファルト	m3		7	レベル4
殻処分	コンクリート	t		5	レベル4
殻処分	アスファルト	t		16	レベル4
道路付属施設工		式		1	レベル2
道路付属物工		式		1	レベル3
車線分離標		本		4	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0004

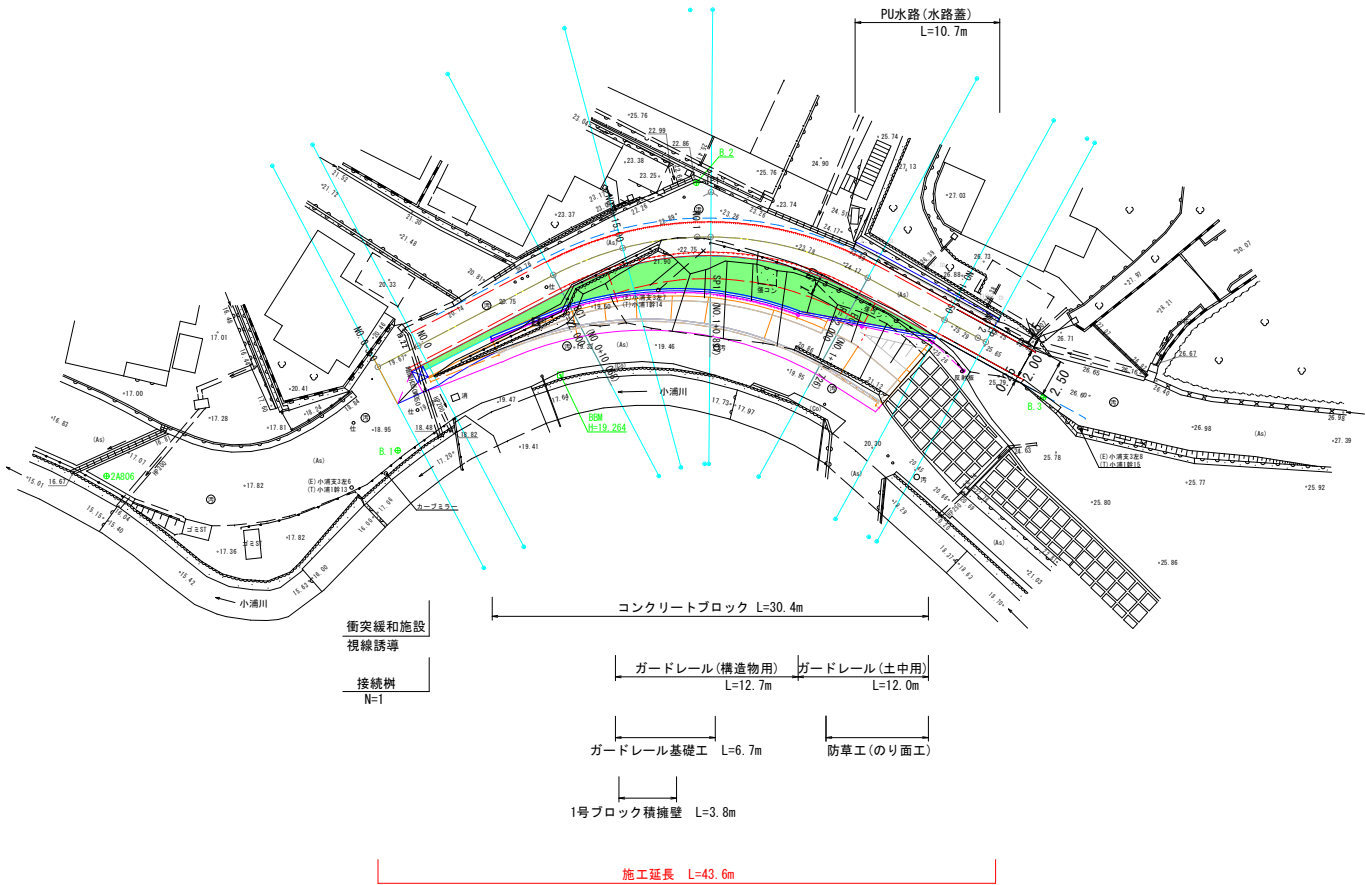
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		16	レベル4
* * 直接工事費 * *					
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
* * 工事費計 * *					
* * 契約保証費計 * *					

図面番号	1 / 6	縮 尺	1/250
工 種	交通安全施設整備事業		
種 別	平面図	番 号	1 / 1
路 線 名	市道 西宮36号線		
工事箇所	三原市西宮二丁目		
三 原 市			



平 面 図

S=1:250



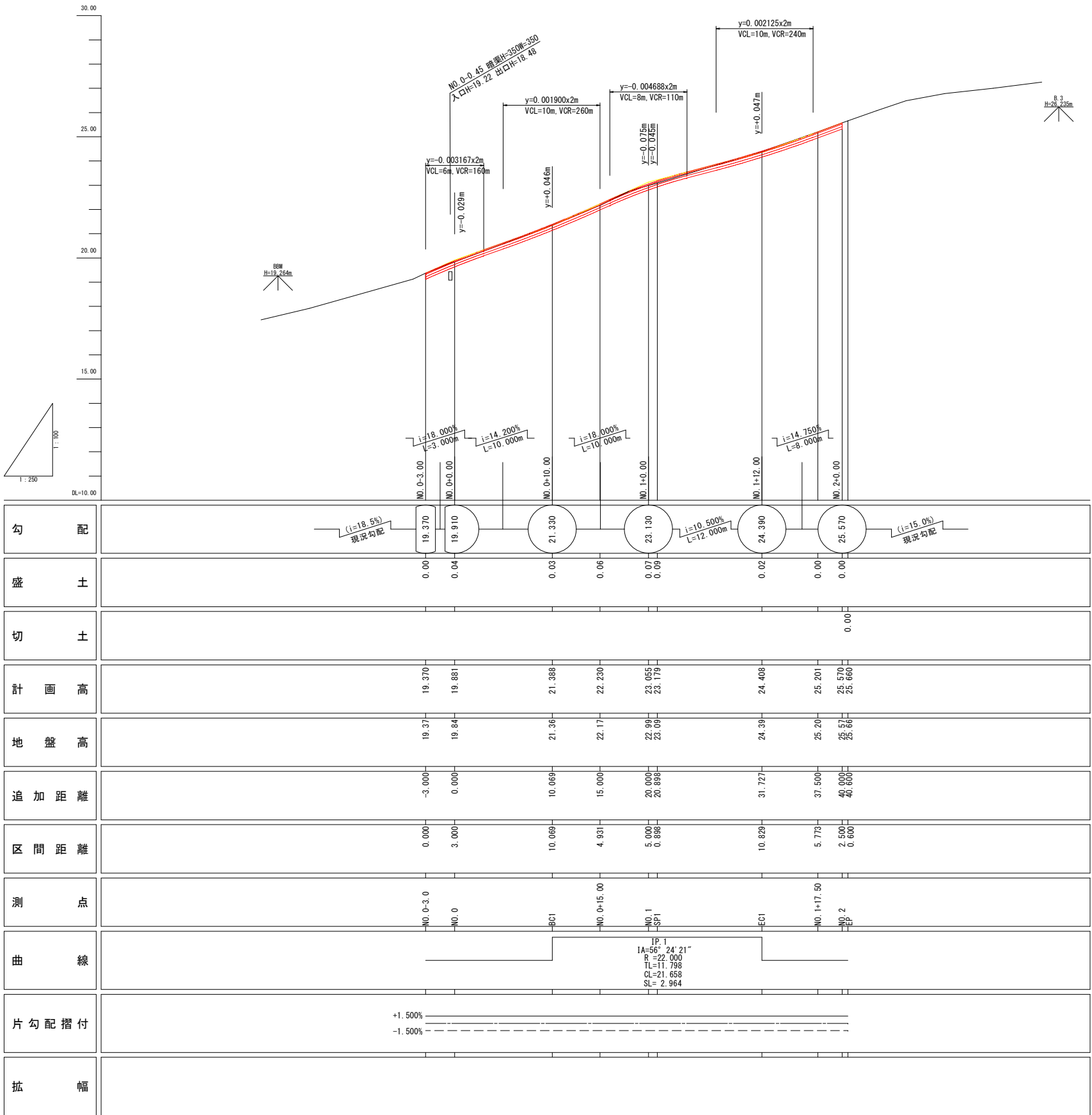
ブロック積擁壁の設置については、道路基準線(上部市道中心)とブロック積の
矩手方向が異なるため、現地合わせとする。(下部の現況舗装幅を確保する)

曲 線 表									
IP	IP間方向角	1A	R	TL	SL	CL	IP間距離	X座標	Y座標
NO.0-3.0	338-17-05						24.866	-176371.147	82762.046
IP1	34-41-28	56-24-22	22.000	11.798	2.964	21.658	20.671	-176348.045	82752.846
EP								-176331.049	82764.611

図面番号	2 / 6	縮 尺	V=1 : 100 H=1 : 250
工 種	交通安全施設整備事業		
種 別	縦 断 図	番 号	1 / 1
路 線 名	市道 西宮36号線		
工事箇所	三原市西宮二丁目		
三 原 市			

縦 断 図

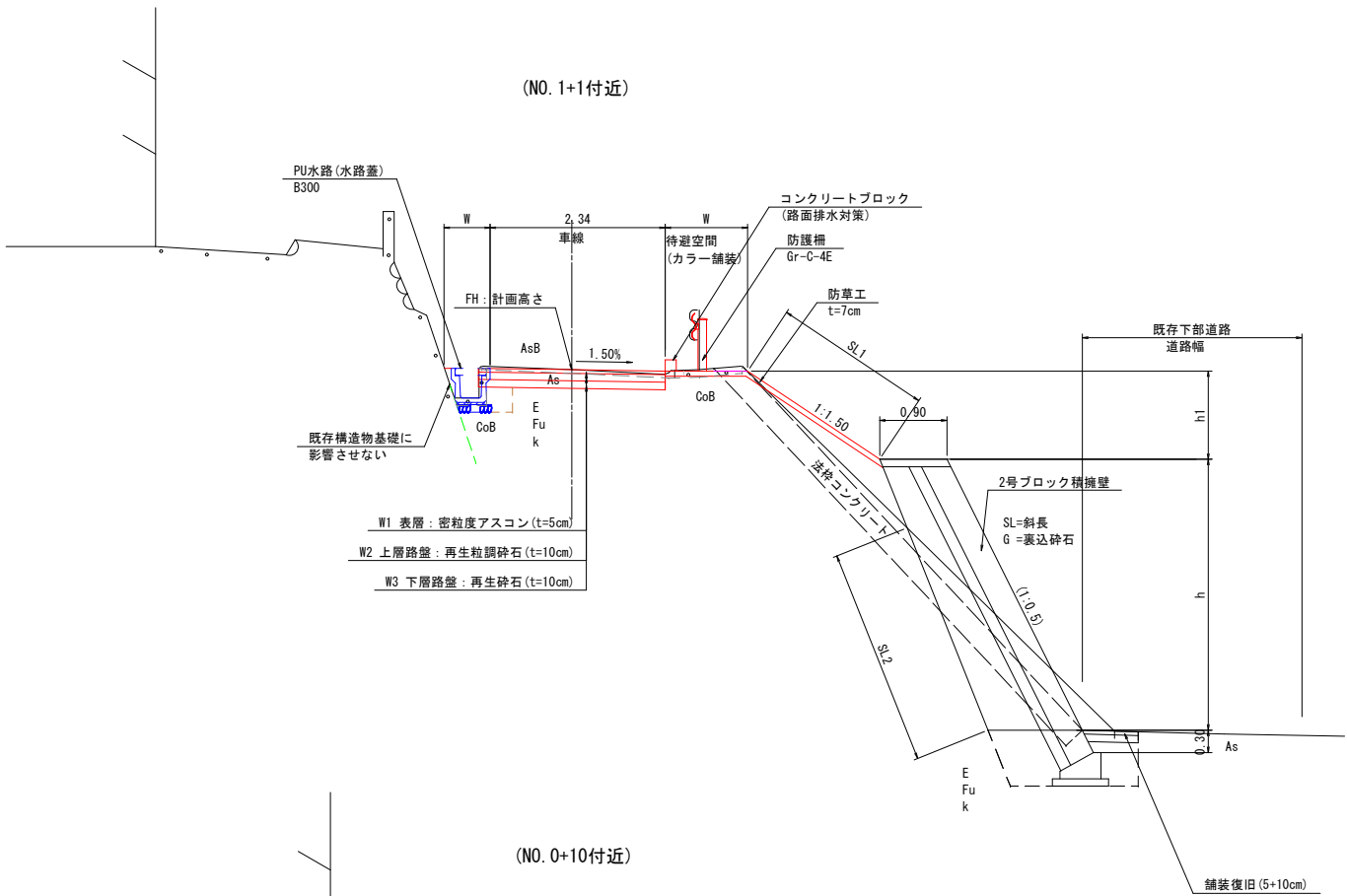
V=1 : 100
H=1 : 250



図面番号	3 / 6	縮 尺	図 示
工 種	交通安全施設整備事業		
種 別	標 準 断 面 図	番 号	1 / 1
路 線 名	市道 西宮36号線		
工事箇所	三原市西宮二丁目		
三 原 市			

標準断面図

S=1:50



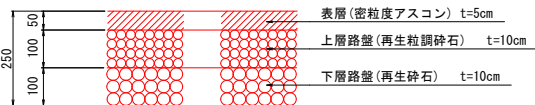
道路区分 第3種第5級
普通道路
設計速度 V=20km/hr

舗 装 前 提 条 件					(舗装の設計期間10年)
交通量区分	N3 (40≦T<100台/日-方向)			信頼度	90%
工 種	設計厚	種 別	換算係数	換算値	条 件
表層工	5cm	再生密粒度アスコン	1.00	5.00	
上層路盤工	10cm	粒度調整砕石	0.35	3.50	修正CBR 80以上
下層路盤工	10cm	再生砕石	0.25	2.50	修正CBR 30以上
計	25cm			11.00	
設計CBR=8% (必要TA=11)				TA値 11.00≧11	

舗装構成

S=1:10

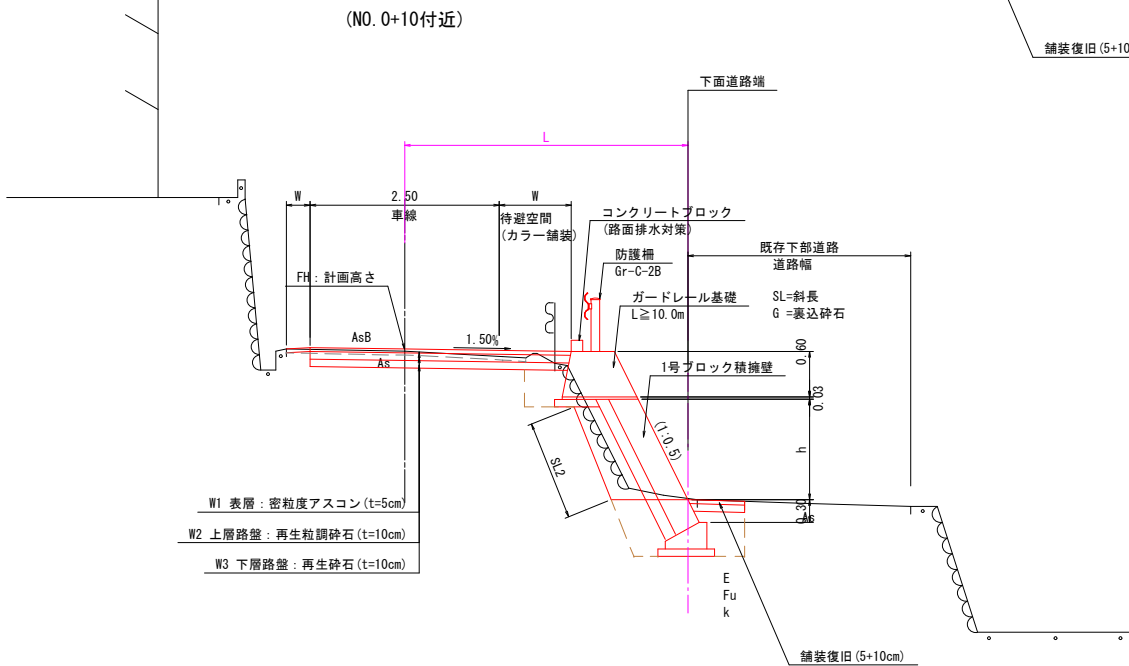
車道舗装



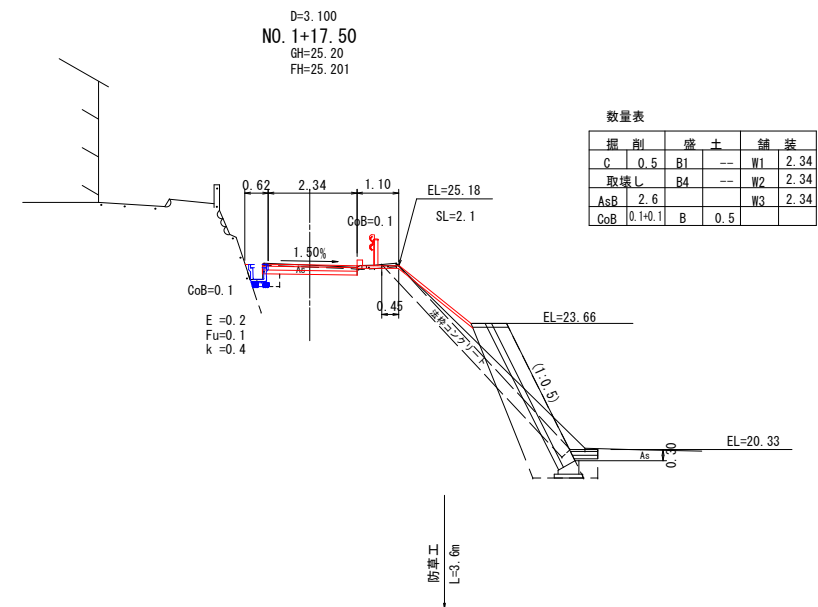
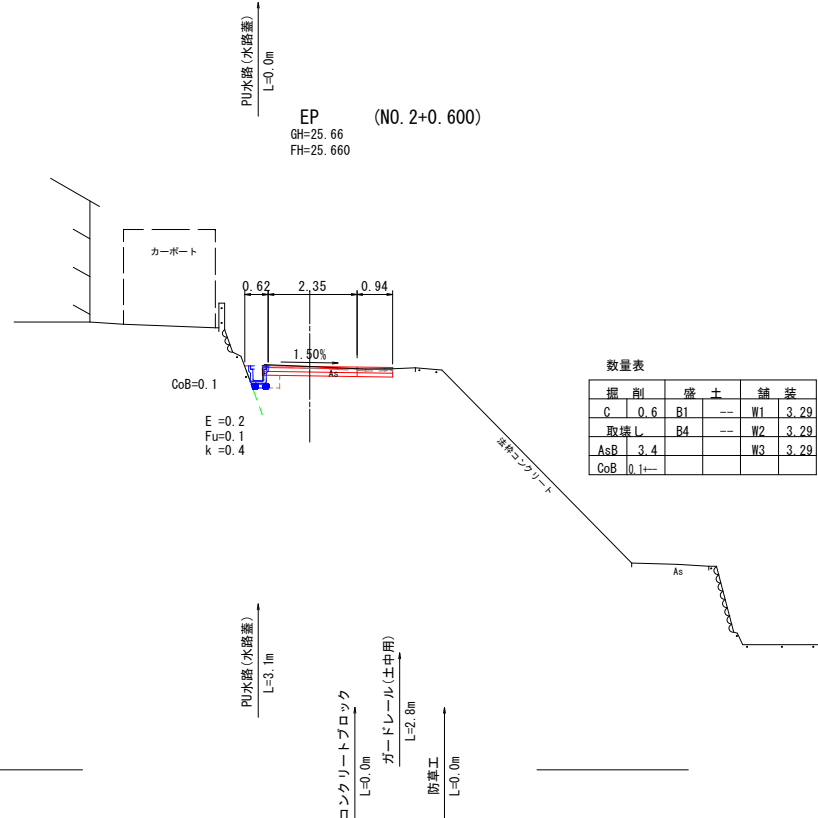
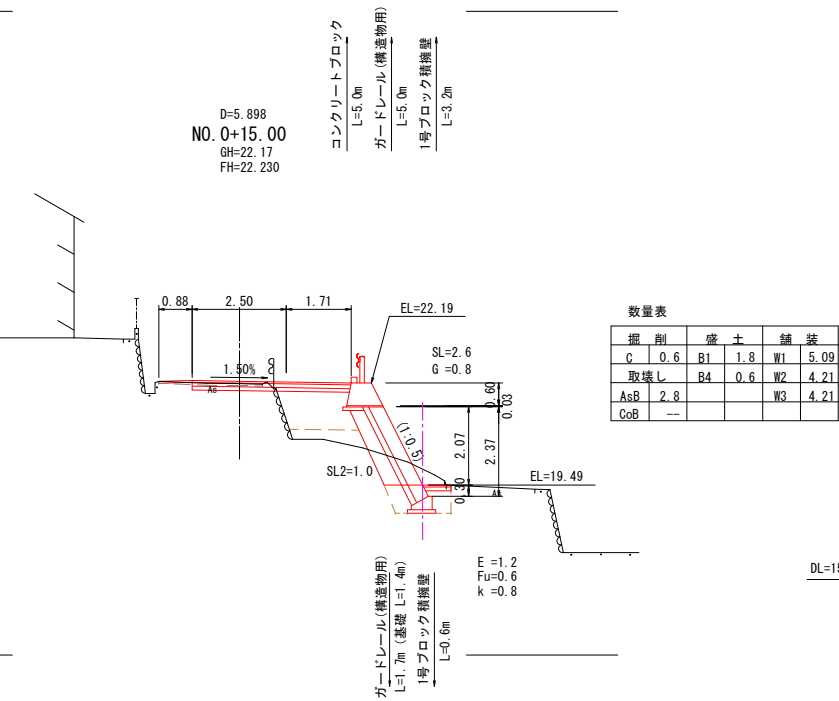
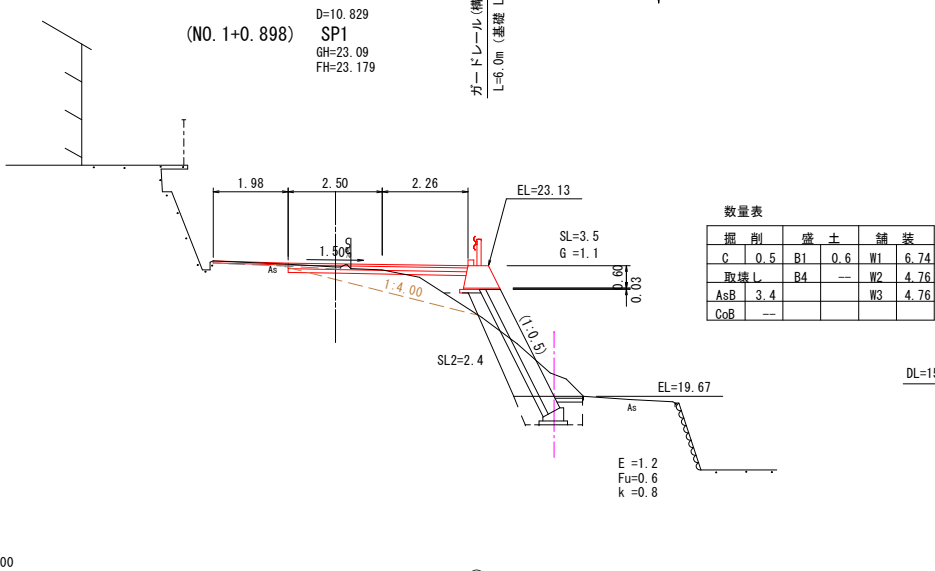
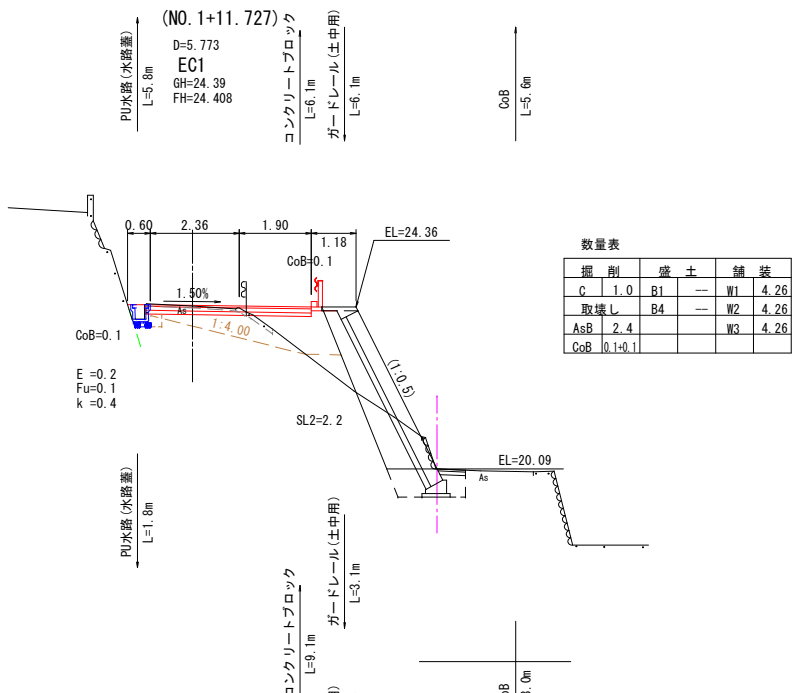
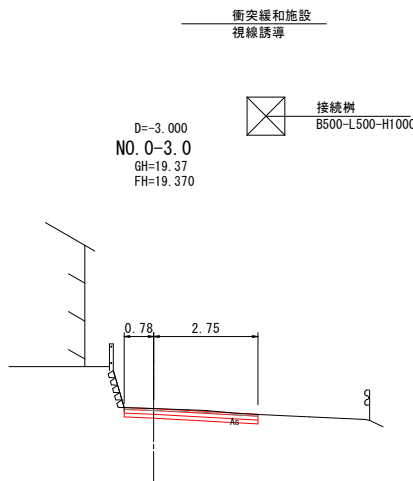
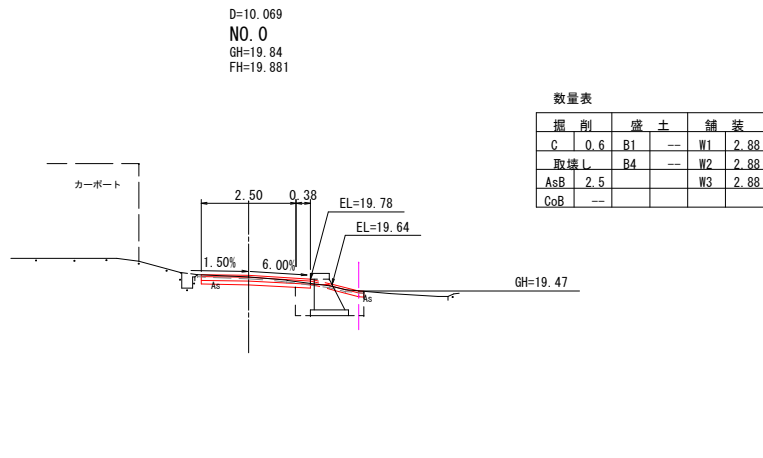
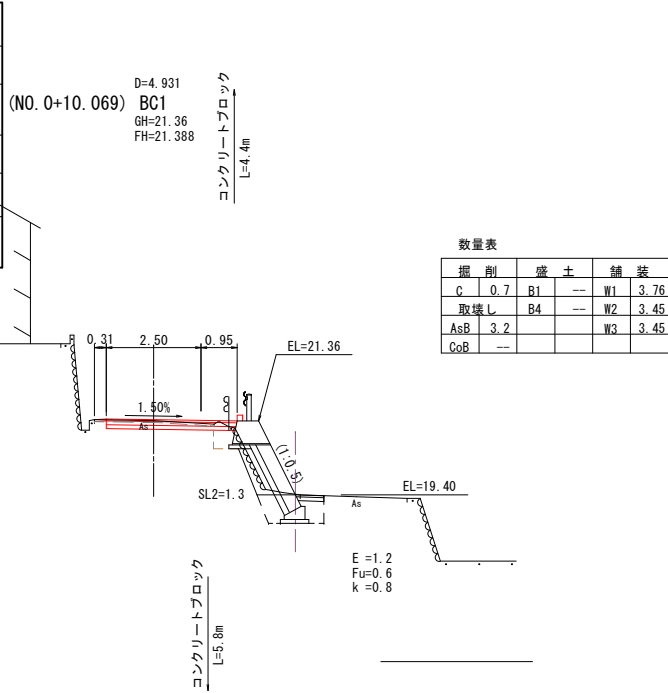
凡 例

記 号	工 種	単 位
AsB	アスファルト剥取り	W (m)
CoB	コンクリート取壊し	m ²
C	掘 削 (土砂)	m ²
B1~3	路床盛土	m ²
B4~6	路体盛土	m ²
B	路体外盛土	m ²
E	床 掘 (土砂)	m ²
Fu	埋 戻	m ²
k	基面整正 (土砂)	m
SL1	盛土法面	m
SL2	切土法面	m
W1~3	車道舗装	W (m)

埋戻し区分		盛土区分	
区 分	記 号	区 分	記 号
W2≧4.0	A	W<2.5	B1, 4
W1≧4.0, W2<1.0	B	2.5≦W<4.0	B2, 5
1.0≦W1<4.0, W2<1.0	C	4.0≦W	B3, 6
W1<1.0, W2<1.0	D		



図面番号	4 / 6	縮 尺	1 : 100
工 種	交通安全施設整備事業		
種 別	横 断 図	番 号	1 / 1
路 線 名	市道 西宮36号線		
工事箇所	三原市西宮二丁目		
三 原 市			

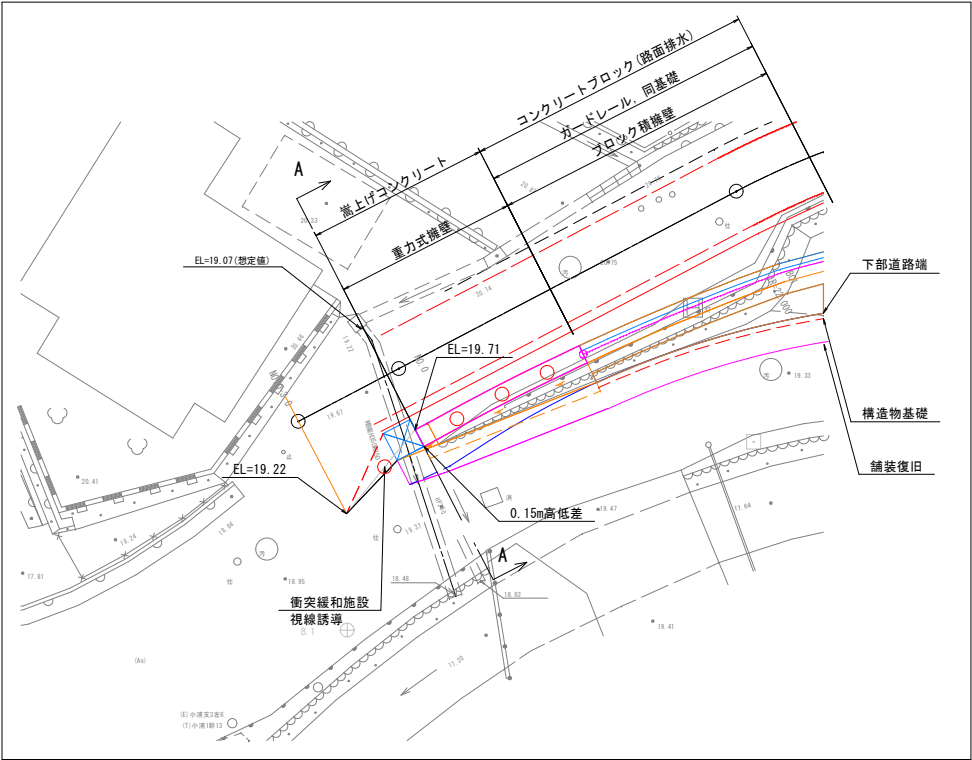


ブロック積擁壁の設置については、道路基準線(上部市道中心)とブロック積の
矩手方向が異なるため、現地合わせとする。(下部の現況舗装幅を確保する)

図面番号	6 / 6	縮 尺	図 示
工 種	交通安全施設整備事業		
種 別	一 般 図 ・ 側 面 図	番 号	1 / 1
路 線 名	市道 西宮36号線		
工事箇所	三原市西宮二丁目		
三 原 市			

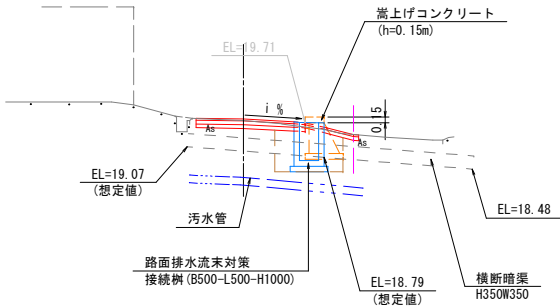
起点部平面図

S=1:100



A-A

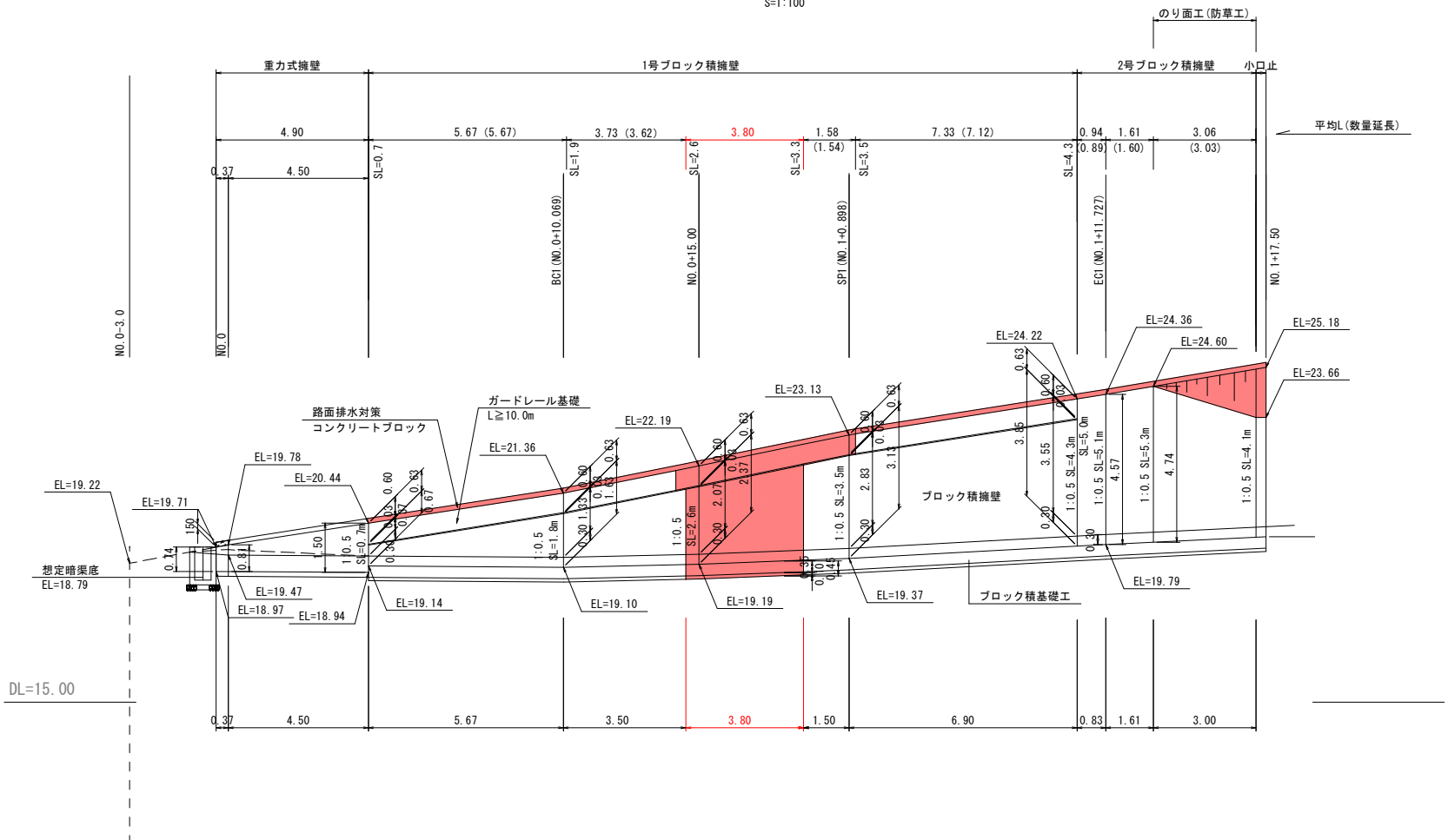
NO. 0-0.3



※1掘削時には埋設物に留意して施工をおこなう。
※2横断暗渠の施設状況及び機能復旧は、
道路管理者と調整のうえ、現地対応とする。

側面図

S=1:100



参 考 資 料

— 通学路安全対策工事（市道西宮36号線） —

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-07.04.01(0)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101 レベル2
掘削工	1	式			Y1E010101 レベル3
掘削 土砂	1	式			Y1E01010101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模)	30	m3			SPK24040001 00
掘削 土砂 標準	30	m3			単第0 -0001 表
路床盛土工					Y1E010105 レベル3
路床盛土 W 2.5	1	式			Y1E01010501 レベル4
路床盛土 施工幅員2.5m未満	10	m3			SPK24040005 00
	10	m3			単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路体盛土工	1	式			Y1E010103 レベル3
路体(築堤)盛土 W 2.5	3	m3			Y1E01010301レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	3	m3			SPK24040004 00 単第0 -0003 表
盛土工	1	式			Y1E010103 レベル3
盛土 W 2.5	2	m3			Y1E01010301レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	2	m3			SPK24040004 00 単第0 -0003 表
法面整形工	1	式			Y1E010107 レベル3
法面整形(盛土部)	6	m2			Y1E01010702レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	6	m2			SPK24040025 00 単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面整形(切土部)					Y1E01010701レベル4
	6	m2			
法面整形 切土部 現場制約有り レキ質土,砂及び砂質土,粘性土					SPK24040025 00
	6	m2			単第0 -0005 表
残土処理工					Y1E010110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 土砂					Y1E01011002レベル4
	10	m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離12.0km以下(9.0km超)					SPK24040002 00
	10	m3			単第0 -0006 表
残土等処分					Y1E01011003レベル4
	10	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 土砂					F0000000001 00
	10	m3			
法面工					Y1E0104 レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法覆工					Y1E010401 レベル3
	1	式			
防草コンクリート t=7cm					Y1E01040105レベル4
	1	m3			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設					SPK24040153 00
	1	m3			単第0 -0007 表
擁壁工					Y1E0106 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010601 レベル3
	1	式			
床掘り 土砂					Y1E01060102レベル4
	5	m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040015 00
	5	m3			単第0 -0008 表
埋戻し 土砂(D)					Y1E01060103レベル4
	2	m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040020 00
	2	m3			単第0 -0009 表

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
Coブロック工(Coブロック積)					Y1E010703 レベル3
	1	式			
コンクリートブロック積 滑面ブロック					Y1E01070305 レベル4
	11	m2			
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB					SDT00039 00
	11	m2			単第0 -0010 表
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40					SPK24040045 00
	3	m3			単第0 -0011 表
コンクリートブロック基礎					Y1E01070301 レベル4
	4	m			
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎砕石有り					SPK24040049 00
	1	m3			単第0 -0012 表
ガードレール基礎 L=6.7m					Y1E01060603 レベル4
	1	式			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設					SPK24040153 00
	3	m3			単第0 -0007 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物					SPK24040155 00
	9	m2			単第0 -0013 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基礎碎石 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	3	m2			SPK24040034 00 単第0 -0014 表
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り 土砂	10	m3			Y1E01090102 レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK24040015 00 単第0 -0008 表
埋戻し 土砂(C)	10	m3			Y1E01090103 レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK24040020 00 単第0 -0009 表
埋戻し 土砂(D)	1	m3			Y1E01090103 レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	1	m3			SPK24040020 00 単第0 -0009 表

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
側溝工					Y1E010903 レベル3
	1	式			
プレキャストU型側溝 落ちふた式U形側溝 車道用 300A					Y1E01090301 レベル4
	11	m			
U型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種 300A[300×300×2000]					SDT00013 00
	11	m			単第0 -0015 表
側溝蓋 落ちふた式U形側溝用 車道用 300					Y1E01090305 レベル4
	22	枚			
蓋版 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種ふた 300[412×95×500]					SDT00017 00
	22	枚			単第0 -0016 表
路面排水工					Y1E010908 レベル3
	1	式			
縁石工 L=30.4m					Y1E01090801 レベル4
	1	式			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設					SPK24040153 00
	1	m3			単第0 -0007 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物					SPK24040155 00
	9	m2			単第0 -0013 表

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
集水桝工	1	式			Y1E010905 レベル3
接続桝 B500-L500-H1000	1	箇所			Y1E01090502 レベル4
接続桝 B500-L500-H1000	1	箇所			V0000001000 00 単第0 -0017 表
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
下層路盤(車道・路肩部) RC-30 t=100mm	163	m2			Y1E02040401 レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	163	m2			SPK24040232 00 単第0 -0022 表
上層路盤(車道・路肩部) M-30 t=100mm	163	m2			Y1E02040403 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚100mm 1層施工	163	m2			SPK24040234 00 単第0 -0023 表

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 再生密粒度(20) t=50mm	207	m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	207	m2			SPK24040241 00 単第0 -0024 表
薄層カラー舗装工	1	式			Y1E020414 レベル3
薄層カラー舗装 緑色	51	m2			Y1E02041405レベル4
樹脂系すべり止め舗装工 RPN-301 [規]100m2未満	51	m2			SS000219 00 単第0 -0025 表
防護柵工	1	式			Y1G0207 レベル2
路側防護柵工	1	式			Y1G020701 レベル3
ガードレール	25	m			Y1G02070101レベル4
防護柵設置工(Gr) コンクリート建込 - 塗装品_Gr-C-2B [規]21m以上100m未満	13	m			SS000123 00 単第0 -0026 表

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
防護柵設置工(Gr) 土中建込 - 塗装品_Gr-C-4E [規]21m以上50m未満	12	m			SS000121 00 単第0 -0027 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 無筋	2	m3			Y1E01120601 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	2	m3			SDT00031 00 単第0 -0028 表
舗装版破碎 アスファルト	150	m2			Y1E01120603 レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	150	m2			SPK24040018 00 単第0 -0029 表
殻運搬 コンクリート	2	m3			Y1E01121601 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)	2	m3			SPK24040151 00 単第0 -0030 表

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 アスファルト	7	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離5.0km以下(4.5km超)	7	m3			SPK24040151 00 単第0 -0031 表
殻処分 コンクリート	5	t			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 Co殻（無筋）	5	t			F0000000003 00
殻処分 アスファルト	16	t			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 As殻	16	t			F0000000002 00
道路付属施設工	1	式			Y1G0211 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
道路付属物工					Y1G021102 レベル3
	1	式			
車線分離標					Y1G02110204 レベル4
	4	本			
車線分離標(固定式)(貼付式) 設置 高さ_800mm [規]10本未満					SS000095 00
	4	本			単第0 -0032 表
仮設工					Y1E0115 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1E011521 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1E01152101 レベル4
	16	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	16	人			
* * 直接工事費 * * #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019

本工事費 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					

本工事費 内訳表

頁0 -0015

[illegible]

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 27.26%

SPK24040001
標準
61.70%

労務構成比:
材料構成比: 11.04%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0001 表

1
標準単価:

m3 当り
1,212.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	27.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	61.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

路床盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK24040005

単第0 -0002 表

1
標準単価: m3 当り
6,427.10000

0.81% 労務構成比: 98.92% 材料構成比: 0.27% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.81%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	89.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

頁0 -0018

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK24040004

単第0 -0003 表

1
標準単価: m3 当り
6,330.20000

0.70% 労務構成比: 99.06% 材料構成比: 0.24% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.70%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.63%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.24%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

頁0 -0019

法面整形

盛土部 法面締固め無し 現場制約無し

機械構成比: 12.42%

SPK24040025

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

労務構成比: 75.20%

材料構成比: 12.38%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0004 表

1

m2

当り

標準単価: 433.37000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	12.42%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	33.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	28.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	13.33%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.38%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=2 法面締固め無し D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

法面整形

切土部 現場制約有り

機械構成比: 0.00%

SPK24040025

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0005 表

1

標準単価:

m2 当り

1,612.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	87.46%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=1 現場制約有り E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

土砂等運搬

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 24.45%

SPK24040002

DID区間有り

距離12.0km以下(9.0km超)

労務構成比: 63.42%

材料構成比: 12.13%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0006 表

1

標準単価:

m3

当り

3,179.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.42%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=44 距離12.0km以下(9.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0022

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0007 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 29.40% 材料構成比: 70.60% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 28,051.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 19.87% 労務構成比: 72.99% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0008 表

1
標準単価: m3 当り
2,170.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し
土砂

SPK24040020
上記以外(小規模)

単第0 -0009 表

1
標準単価:

m3 当り
3,871.10000

機械構成比: 9.48%

労務構成比: 86.47%

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0025

埋戻し

土砂

機械構成比: 9.48%

勞務構成比: 86.47%

上記以外(小規模)

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

單第0 -0009 表

1
標準単価：

m3 当り
3,871.10000

[illegible]

施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)
滑面ブロック

SDT00039
18-8-40BB

単第0 -0010 表

1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】	1.000	m2			
時間的制約なし					
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.168	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB F=1 18-8-40BB			B=1 - E=1 - H=0.15 裏込コンクリートの厚さ(m) K=8.5 ブロックm2当り使用量(個/m2)		
I=1 滑面ブロック L=1 時間的制約なし					

施工単価表

頁0 -0027

胴込・裏込材(碎石)

SPK24040045

単第0 -0011 表

間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 9.68%

労務構成比: 66.52%

材料構成比: 23.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

6,906.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	9.68%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	34.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	19.63%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.17%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 間知・平・連節・緑化ブロック			B=1 RC-40		

施工単価表

頁0 -0028

胴込・裏込材(碎石)

SPK24040045

單第0 -0011 表

間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 9.68%

勞務構成比：

66.52%

材料構成比: 23.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

6,906.50000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0029

現場打基礎コンクリート

SPK24040049

単第0 -0012 表

18-8-40BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.24%

労務構成比:

68.05%

材料構成比:

29.71%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

76,045.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	1.58%		バックハウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.66%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	18.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	17.71%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
特殊作業員	10.31%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	25.18%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0030

現場打基礎コンクリート

SPK24040049

單第0 -0012 表

18-8-40BB

基礎碎石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.24%

勞務構成比:

68.05%

材料構成比: 29.71%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

76,045.00000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK24040155
鉄筋・無筋構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0013 表

1
標準単価:

m2 当り
9,352.20000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		46.19%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		25.55%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		9.57%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=1	鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0032

基礎碎石

SPK24040034

単第0 -0014 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.58% 労務構成比:

77.45%

材料構成比: 16.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,206.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.55%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.81%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	11.93%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0033

基礎碎石

SPK24040034

單第0 -0014 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.58% 労務構成比: 77.45%

材料構成比: 16.97%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価：

m2 当り
1,206.10000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

蓋版

SDT00017

單第0 -0016 表

落ちふた式U形側溝(JIS A 5372)3種ふた

$$300[412 \times 95 \times 500]$$

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0036

接続桙
 B500-L500-H1000

V0000001000

單第0 -0017 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0018 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 42.01% 材料構成比: 57.99% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 33,825.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	57.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK24040155
小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0019 表

1
標準単価:

m2 当り
8,483.40000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		43.77%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		31.27%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		11.92%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=2	小型構造物		

施工単価表

頁0 -0039

基礎碎石

SPK24040034

単第0 -0020 表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.27% 労務構成比:

73.08%

材料構成比: 21.65%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,278.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.24%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	35.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	16.89%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0040

基礎碎石

SPK24040034

單第0 -0020 表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.27% **労務構成比:**

73.08%

材料構成比: 21.65%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：
1

m2 当り

1,278.10000

[illegible]

施工単価表

蓋版		SDT00017		単第0 -0021 表		1		枚		当り	
鋼製グレーチング-ノンスリップますぶた		落込式細目(鎖付),500×500,T-25									
名称・規格など		数量	単位	単価	金額	備考					
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし		1.000	枚								
鋼製グレーチング-ノンスリップますぶた- 落込式細目(鎖付),500×500,T-25 参考質量65.1kg		1.000	組								
諸雑費		1	式								
* * * 単位当たり * * *		1	枚								
A=1 C=67 G=1	昼間施工 落込式細目(鎖付),500×500,T-25 -			B=8 F=1	鋼製グレーチング-ノンスリップますぶた 時間的制約なし						

施工単価表

頁0 -0042

下層路盤(車道・路肩部)
全仕上り厚100mm 1層施工
機械構成比: 4.67% 労務構成比: 15.69% 材料構成比: 79.64% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040232

単第0 -0022 表

RC-30

1
標準単価:

m2 当り
1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.48%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0043

下層路盤(車道・路肩部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 4.67%

労務構成比: 15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

SPK24040232

単第0 -0022 表

1

標準単価:

m2 当り

1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 30～0mm	78.02%		クラッシャー 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0044

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0023 表

M-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 9.88% 労務構成比: 33.13% 材料構成比: 56.99% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	3.96%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.13%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.01%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	15.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0045

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0023 表

M-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2

当り

機械構成比: 9.88%

労務構成比: 33.13%

材料構成比: 56.99%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
粒度調整碎石 30～0mm	53.57%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0021 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6 H=1 M-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0046

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0024 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.35%

労務構成比: 9.47%

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,836.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.87%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.13%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	1.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	1.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0047

表層(車道・路肩部)

平均幅員3.0m超

機械構成比: 1.35%

SPK24040241

1層当り平均仕上厚50mm

労務構成比: 9.47%

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0024 表

1

標準単価:

m2

当り

1,836.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	81.56%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.06%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 C=6 G=1 I=1 平均幅員3.0m超 再生密粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)			B=50 E=2 H=1 1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0048

樹脂系すべり止め舗装工

SS000219

單第0 -0025 表

RPN-301

[規] 100m²未満

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0049

防護柵設置工(Gr) コンクリート建込

SS000123

單第0 -0026 表

- 塗装品 Gr-C-2B

[規]21m以上100m未滿

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0050

防護柵設置工(Gr) 土中建込

SS000121

單第0 -0027 表

- 塗装品 Gr-C-4E

[規]21m以上50m未滿

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0051

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0028 表

m3 当り

機械施工

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK24040018

単第0 -0029 表

1
標準単価：
m2 当り
1,690.80000

機械構成比： 20.80% 労務構成比： 71.28% 材料構成比： 7.92% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 41.69% 労務構成比: 43.88% 材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040151
DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)

単第0 -0030 表
1
標準単価: 1,991.20000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=44 運搬距離10.9km以下(8.0km超)		

施工単価表

頁0 -0054

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 18.57% 労務構成比: 72.35% 材料構成比: 9.08% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040151
DID区間有り 運搬距離5.0km以下(4.5km超)

単第0 -0031 表
1
標準単価: 4,427.90000

m3 当り
4,427.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=22 運搬距離5.0km以下(4.5km超)		

施工単価表

頁0 -0055

車線分離標(固定式)(貼付式)
設置 高さ 800mm [規]10本未満

SS000095

單第0 -0032 表

本 当り

数 量 計 算 書

— 通学路安全対策工事（市道西宮36号線） —

市道西宮36号線

数 量 総 括 表

(1/2)

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計算過程の数値	設計計上数値	摘 要
土工							
	掘削工						
		掘削	土砂	m ³	29.2	30	C
	盛土工						
		路床盛土	W≤2.5	m ³	14.7	10	B1
		路体盛土	W≤2.5	m ³	3.3	3	B4
		盛土	W≤2.5	m ³	1.5	2	B
	法面整形工						
		盛土法面整形		m ²	6.1	6	SL1
		切土法面整形		m ²	6.1	6	SL2
	残土処理工						
		残土処分	土砂	m ³	10.5	10	
法覆工							
	法覆工						
		防草工	CO t=7cm	m ²	7.2	7	V=0.5m ²
擁壁工							
	作業土工						
		床掘	土砂	m ³	4.5	5	
		埋戻	D	m ³	2.3	2	
	石・ブロック積(張)工						
	1号ブロック積工			m			L=3.8m
		ブロック積工	控え35cm	m ²	11.0	11	裏コン15cm
			裏込碎石	m ³	3.0	3	
		ブロック積基礎工	H=0.35m	m	3.8	4	0.5m ³
		ガードレール基礎工	σ ck=18N/mm ²	m ³	2.9	3	L=6.7m
			型枠	m ²	8.6	9	
			基礎材	m ²	3.4	3	
排水構造物工							
	作業土工						
		床掘	土砂	m ³	10.6	10	
		埋戻	C	m ³	7.5	10	
			D	m ³	1.1	1	
	側溝工						
		PU型側溝	300A	m	10.7	11	
		側溝蓋	PC4-B300	枚	21.4	22	
	路面排水工(縁石工)						
		コンクリートブロック	□150	m	30.4	30	Co 0.7m ³ 型枠 9.1m ²
	集水柵工						
		接続柵	B500-L500-H1000	箇所	1.0	1	
舗装工							
	アスファルト舗装工						
		下層路盤	再生碎石(t=10cm)	m ²	163.4	163	
		上層路盤	再生粒調碎石(t=10cm)	m ²	163.4	163	
		表層	再生密粒度アスコン(t=5cm)	m ²	206.9	207	
	薄層カラー舗装工						
		薄層カラー舗装	緑色	m ²	51.0	51	

市道西宮36号線

数 量 総 括 表

(2/2)

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計算過程の数値	設計計上数値	摘 要
防護柵工							
	路側防護柵工						
		ガードレール	Gr-C-2B(構造物用)	m	12.7	13	
			Gr-C-4E(土中用)	m	12.0	12	
構造物撤去工							
	構造物取壊し工						
		コンクリート取壊し		m ³	2.0	2	
		舗装版取壊し	アスファルト,t=5cm	m ²	145.9	150	V=6.9m ³
		殻運搬処理	コンクリート	t	4.7	5	W=2.0×2.35
			アスファルト	t	16.2	16	W=6.9×2.35
道路付属物工							
	付属構造物工						
		車線分離標		本	4.0	4	

土量配分表

掘削	掘削工種	地山数量
	土砂	29.2

床掘	床掘区分	地山数量
	土砂	15.1

不用土	項目	地山数量

	変化率による換算	換算土量
流用計画	21.7 × 0.90 =	19.5
	12.1 × 0.90 =	10.9
捨土計画		

盛土	盛土工種	盛土数量	盛土工種	盛土数量
	B1	14.7		
	B4	3.3		
	B	1.5		
	盛土量 合計		19.5	

埋戻し	埋戻し区分	埋戻し数量	埋戻し区分	埋戻し数量
	C	7.5	D	3.4
	埋戻し 合計		10.9	

29.2 - 21.7 - 12.1 + 15.1

残土処分	項目	地山数量
	土砂	10.5
	粘性土	

土 工

数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	切土	路床盛土	路体盛土	盛土		法面整形		
	掘削	B1	B4	B		盛土	切土	
	土砂	W<2.5	W<2.5			SL1	SL2	
単 位	m ³	m ³	m ³	m ³		m ²	m ²	
本線	29.2	14.7	3.3	1.5		6.1	6.1	
	29.2	14.7	3.3	1.5		6.1	6.1	

作業土工

数量集計表

名 称 及 び 測 点	作業土工							
	床掘	埋戻し	埋戻し	基面整正				
		C	D					
単 位	m ³	m ³	m ³	m ²				
擁壁工	4.5		2.3	3.1				
排水構造物	10.6	7.5	1.1	5.0				
	15.1	7.5	3.4	8.1				

± I

数量計算書

[illegible]

土 工

数量計算書

[illegible]

± I

数量計算書

[illegible]

土 工

数 量 計 算 書

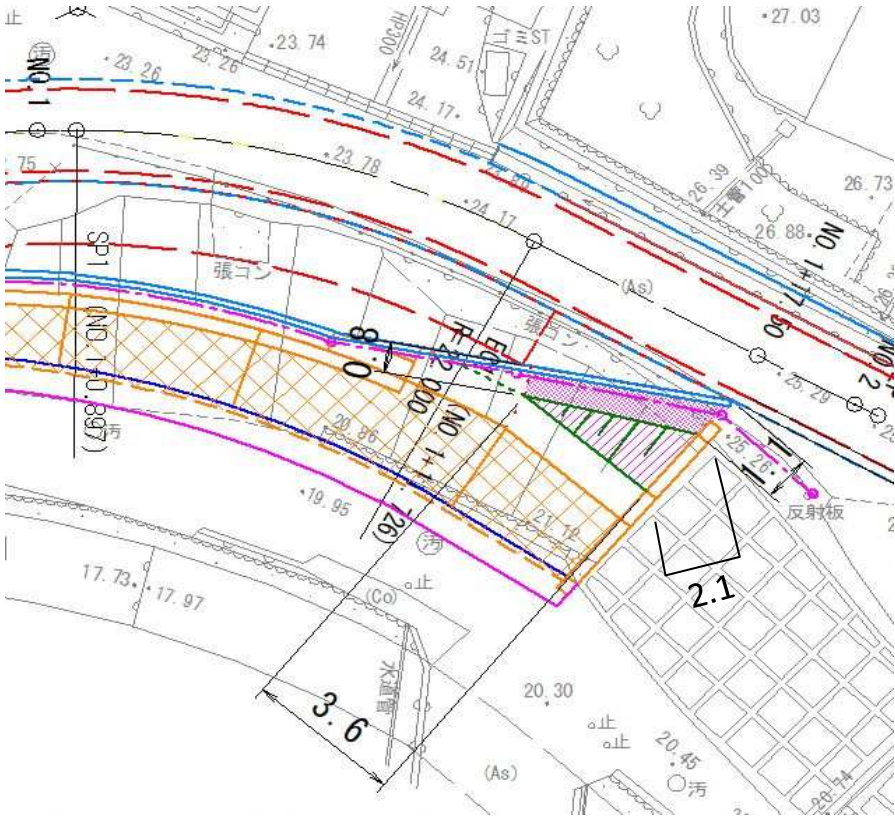
測 点	距 離	盛土のり面整形SL1			切土のり面整形SL2			摘 要
		断面	平均	面積	断面	平均	面積	
NO.0-3.0								
NO.0	3.0							
BC.1	10.1							
NO.0+15	4.9							
SP.1	5.9							
EC.1	10.8	0.0	-----	-----				
NO.1+17.5	5.8	2.1	1.05	6.1				
NO.2+0.6(EP)	3.1							
					0.0	-----	-----	
BC.1					1.3	0.65		ブロック延長
NO.0+15	0.6				1.0	1.15	0.7	
SP.1	3.2				2.4	1.70	5.4	
EC.1					2.2	2.30		
NO.1+17.5					2.9	2.55		
NO.2+0.6(EP)								
合 計				6.1			6.1	

法 面 工

数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	盛土							
	防草工							
	t=7cm							
単 位	m2							
NO.1+15付近	7.2							
計	7.2							
	V=0.5m ³							

数量算出根拠図



延長	水平部	のり面	断面	平均	面積	
	B	SL1				
	0.8	0.0	0.8			
3.6	1.1	2.1	3.2	2.0	7.2	m2

擁壁工

数量集計表

•

[illegible]

擁壁工

数量集計表

4

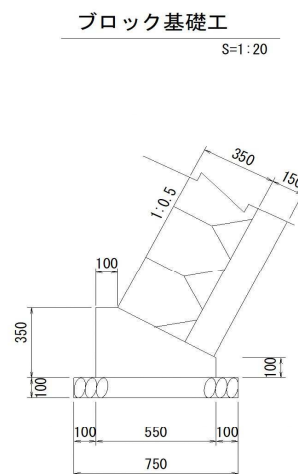
[illegible]

ブロック積擁壁

数量計算書

測 点	距 離	ブロック積(1:0.5)						摘 要
		断面	平均	面積	断面	平均	立積	
【1号ブロック】								1号
BC.1		2.60	-----	-----				
NO.0+15	0.60	2.60	2.60	1.6				
SP.1	3.20	3.30	2.95	9.4				
計	3.80			11.0				
					平均SL =			
					$11.0 \div 3.8 =$			2.89 (m)
					平均H =			1.118
					$2.9 \div 1.118 =$			2.58 (m)
合 計	3.8			11.0				

数量計算書



数 量 表			10m当り
種 別	規 格	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	1.360
型 枠		m ²	4.500
基礎材	RC-40, t=100mm	m ²	7.500

平均SL= 2.89 m

名称	規格	計算式	1m当り	延長	数量	単位
ブロック積	控え35cm			3.8	11.0	m ²
裏込コン	t=0.15m	11.0×0.15=		3.8	1.7	m ³
裏込碎石		0.8×3.8 =		3.8	3.0	m ³
基礎工						
コンクリート		構造図より	0.14	3.8	0.5	m ³
型枠		//	0.45	3.8	1.7	m ²
基礎碎石		//	0.75	3.8	2.9	m ²

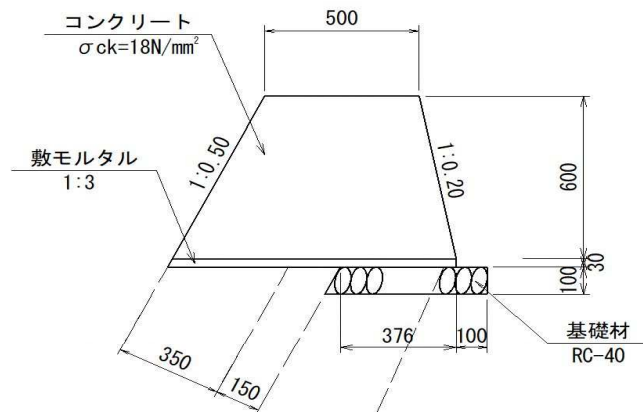
擁壁(付帯)工

数量計算書

[illegible]

数量計算書

支柱基礎部詳細図

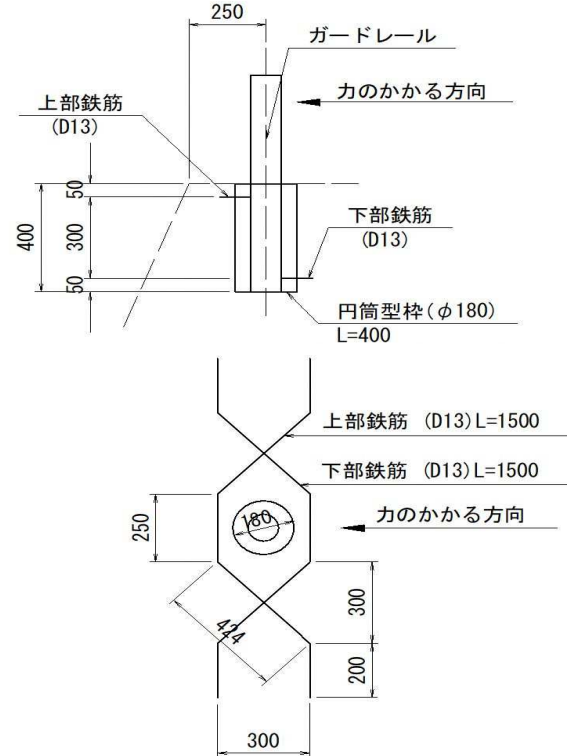


数量表

数 量 表			10m当り
種 別	規 格	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m^3	4.260
型 枠		m^2	12.830
敷モルタル	1:3	m^3	0.280
基礎材	RC-40, $t=100\text{mm}$	m^2	5.010

10m当り

広島県土木構造物標準設計図集より

[illegible]

数量集計表

1

[illegible]

数量集計表

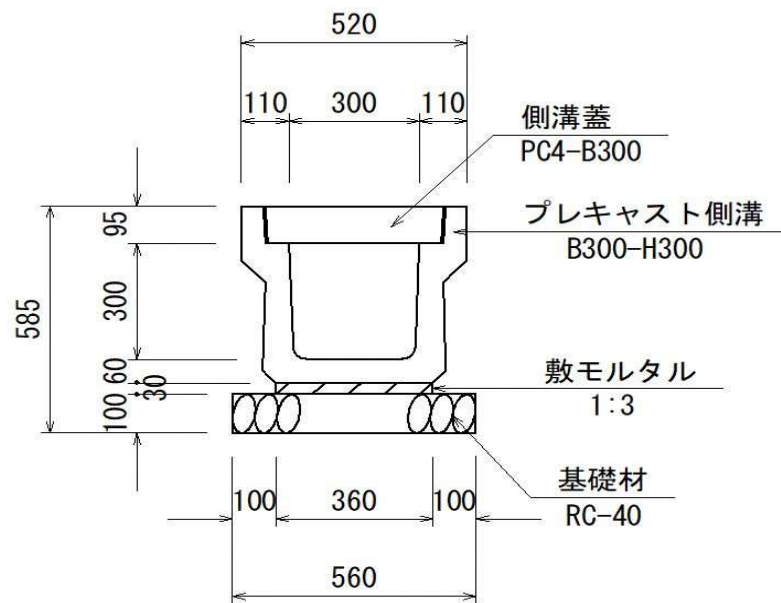
[illegible]

数量計算書

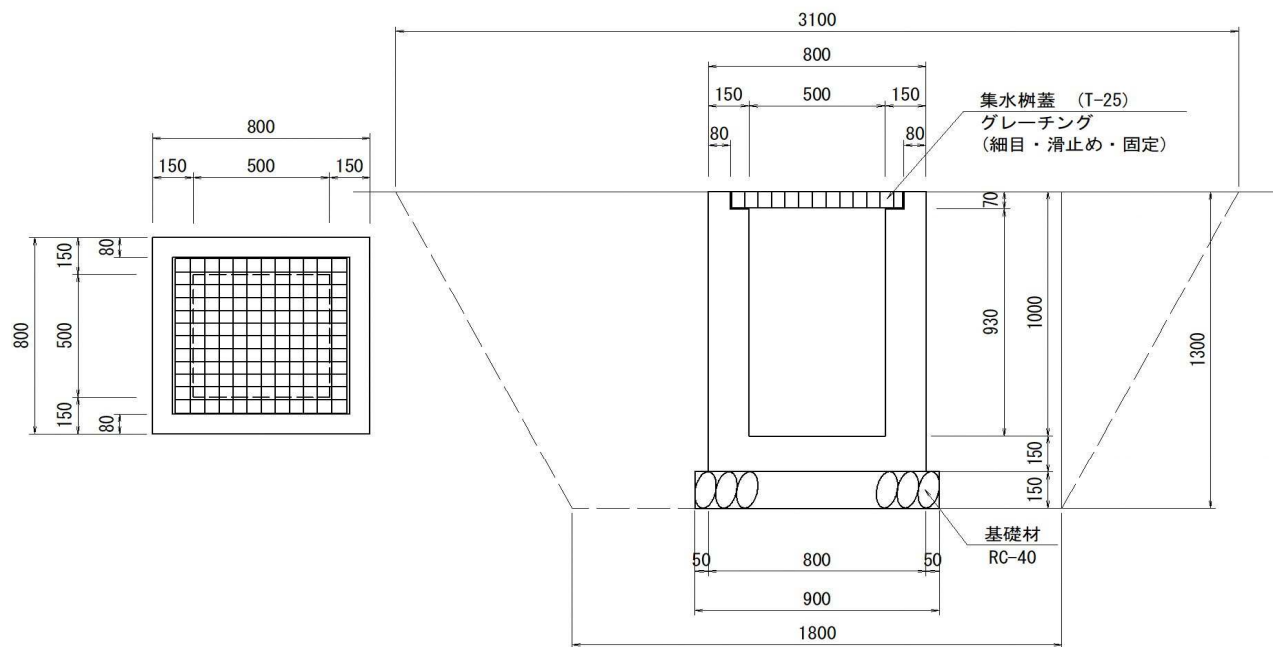
PU水路		接続枳		コンクリートブロック(路面排水)	
測点	延長	測点	箇所	測点	延長
		【500-500-1000】		BC.1	5.8
EC.1	1.8			NO.0+15	4.4
NO.1+17.5	5.8	NO.0-1付近	1	SP.1	5.0
NO.2+0.6(EP)	3.1			EC.1	9.1
				NO.1+17.5	6.1
合計	10.7	合計	1.0	合計	30.4

PU水路

数量計算書

[illegible]

数量計算書

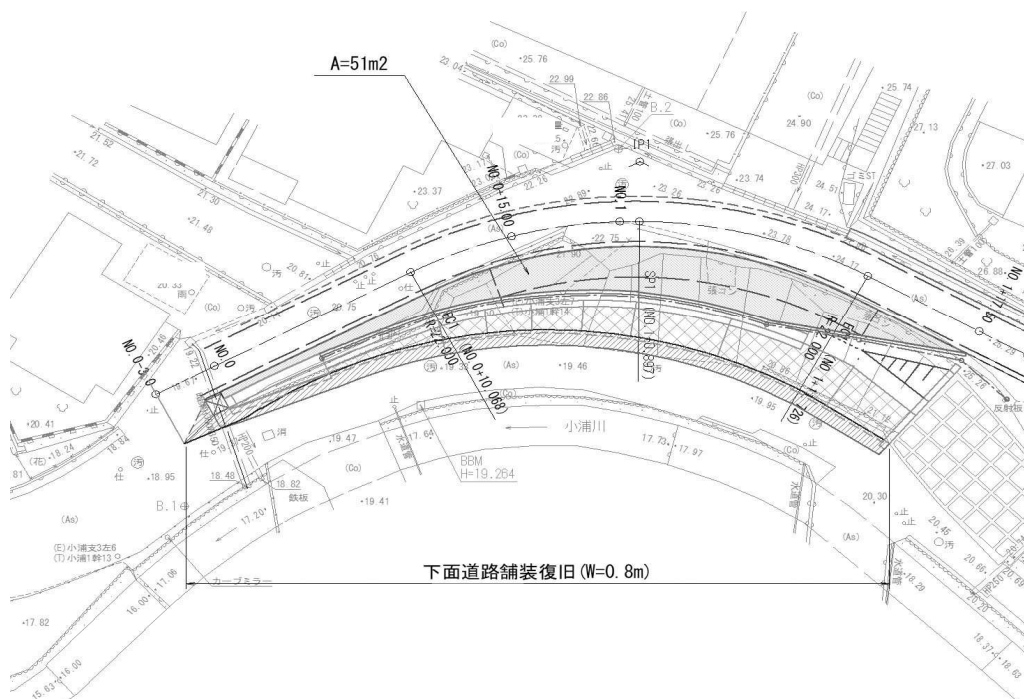
[illegible]

舗 装 工

数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	As舗装			カラー舗装				
	表層	上層路盤	下層路盤					
	t=5cm	t=10cm	t=10cm	緑色				
単 位	m ²	m ²	m ²	m ²				
本線	186.9	163.4	163.4					
下面道路復旧	20.0							
薄層舗装(緑色)				51.0				
	206.9	163.4	163.4	51.0				

数量算出根拠図



舗装工

アスファルト舗装

A= 20 m²

薄層鋪裝

水色

A= 51 m²

付属構造物工

数量集計表

名 称 及 び 測 点	防護柵工							
	Gr-C-2B	Gr-C-4E						
	構造物用	土中用						
	m	m						
防護柵	12.7	12.0						
	12.7	12.0						

構 造 物 取 壊 工

数 量 集 計 表

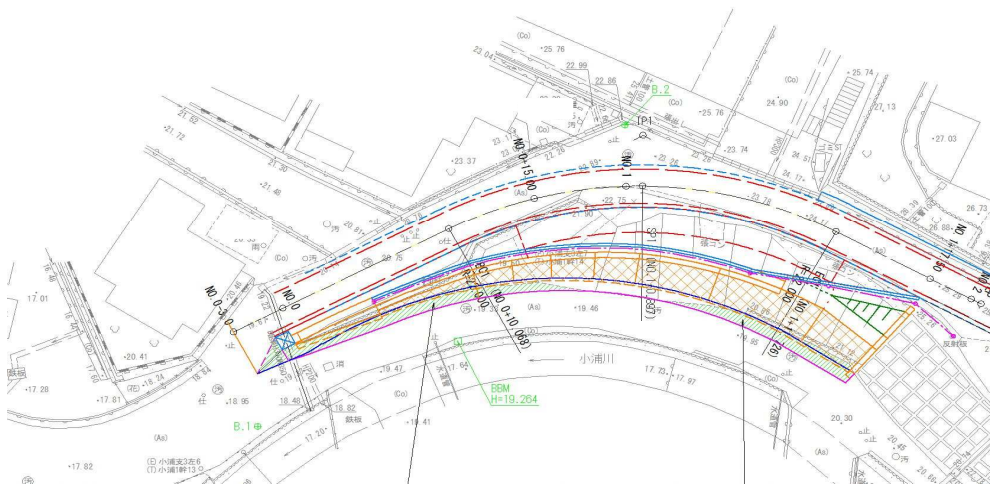
名 称 及 び 測 点	コンクリート取壊し	アスファルト剥取り						
		t=5cm	t=3cm					
単 位	m ³	m ²	m ²					
本線	2.0	125.9						
下面道(作業)			20.0					
				125.9 × 0.05=6.30	6.3+0.60=6.9	6.9 × 2.35=16.2		
				20.0 × 0.03=0.60	V=6.9m3	(16.2t)		
	2.0		145.9					

取り壊し工

数量計算書

測 点	距 離	アスファルト剥取り			コンクリート取壊し			摘 要
		幅	平均	面積	断面	平均	立積	
NO.0-3.0		3.5	-----	-----				
NO.0	3.0	2.5	3.00	9.0				
BC.1	10.1	3.2	2.85	28.8				
NO.0+15	4.9	2.8	3.00	14.7				
SP.1	5.9	3.4	3.10	18.3				
EC.1	10.8	2.4	2.90	31.3				
NO.1+17.5	5.8	2.6	2.50	14.5				
NO.2+0.6(EP)	3.1	3.4	3.00	9.3				
					0.1	-----	-----	PU水路
EC.1	1.8				0.1	0.10	0.2	〃
NO.1+17.5	5.8				0.1	0.10	0.6	〃
NO.2+0.6(EP)	3.1				0.1	0.10	0.3	〃
					0.1	-----	-----	防草工
EC.1	3.0				0.1	0.10	0.3	〃
NO.1+17.5	5.6				0.1	0.10	0.6	〃
合 計				125.9			2.0	

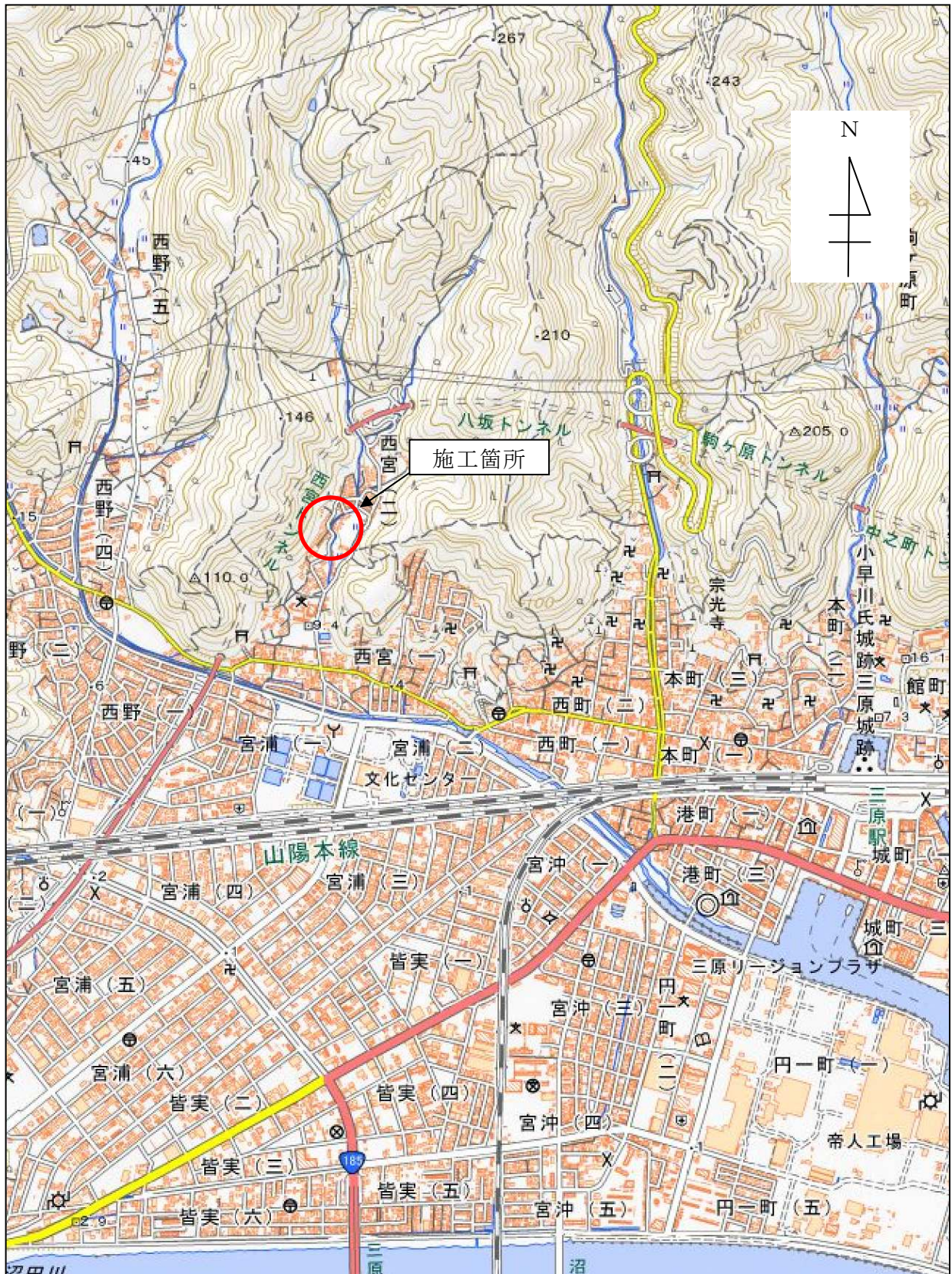
数量算出根拠図



撤去工（下面道掘削影響範囲）
アスファルト舗装 (t=3cm) A= 20.0 m2

位置図

(34. 40695, 133. 06684)



この地図は、国土地理院地図を使用したものである。